

# 平成31年度札幌西友愛認定こども園 事業計画書

## 1. 札幌西友愛認定こども園運営状況

### (1) 法的根拠

児童福祉施設として平成28年4月1日認可を受けています。  
保育所型認定こども園として平成30年4月1日認可を受けました。

### (2) 施設の目的

保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、就学前の子どもに教育・保育を一体的に行うことと、地域におけるすべての子育て家族を対象に子育て不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供などの支援を行うことを目的とします。

### (3) 運営方針

法の基本理念と関係法令に基づき、入園する子どもが明るく衛生的な、環境において情緒の安定を図り心身ともに健やかに、社会に適用できるように育成するものとします。遊びは心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることを考慮して園における生活・遊びを通して総合的に展開された教育・保育を行います。法律及び子ども・子育て支援法、その他の関係法令等を遵守して運営します。

### (4) 施設概要

#### 【利用定員70名】

(内訳) 1号認定10名、 2号認定(3歳以上)32名、 3号認定(3歳未満)28名

#### 【職員数と園児数】(平成31年4月1日現在)

(園児数内訳) 0歳児11名、1歳児11名、2歳児14名、3歳児12名、4歳児14名、  
5歳児18名

(職員数内訳) 園長(1)、主任(1)、副主任保育士(1)、保育教諭(12)、  
パート保育士(3)

栄養士(1)、パート調理員(2)、事務員(1)、  
小児科嘱託医(1)、歯科嘱託医(1)、

#### 平成31年度 入所見込一覧

月	1号認定	2号認定	3号認定	計
4月	8	36	36	80
5月	8	36	36	80

6月	8	36	36	80
7月	9	36	36	81
8月	9	36	36	81
9月	10	36	36	82
10月	10	36	36	82
11月	10	36	36	82
12月	10	36	36	82
1月	10	36	36	82
2月	10	36	36	82
3月	10	36	36	82
計	112	432	432	976

## 2. 保育の内容

### (1) 保育理念・保育目標・保育方針

《 保育理念 》 子ども一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を行う。

《 保育目標 》 ・よく遊び夢に向かって生きる子ども

・豊かな感性をもち、人や自然・物を大切にする子ども

・自分で考え、行動できる子ども

《 保育方針 》 ・人権に配慮し一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。

・子どもの発達に応じた人・物・場等の環境を構成し、工夫して保育を行う。

・専門性や保育園の特性を生かし、保護者・地域への子育て支援を行う。

### (2) 保育の内容の具体的展開

① 家庭的環境、雰囲気の中で一人ひとりの欲求を満たし健康で安定した情緒を図り愛情と信頼感を育みます。

② 異年齢児保育を通して人を思いやる心、自主的で協調性のある態度、人権尊重の芽生えを育みます。

③ 自然や社会事象への関心を育て、話したり聞いたりする態度と豊かな言葉を育みます。

④ 延長保育は一人ひとりの子どもの心身の状態に十分配慮し、保育内容の工夫に努めます。

⑤ 障がい児保育は専門機関との連携を図り適切な発達援助ができるよう職員間の共通理解を深めます。より専門性を高めるため研修に励

みます

- ⑥ 体育担当保育士による体育指導を意図的に行い、体力づくりやルール  
の理解・ゲームの楽しさを伝えます。
- ⑦ 英語教室・造形・サッカー・音楽専門講師による学びの場を通して集  
中力や感性、身体能力の向上を目指します。
- ⑧ 姉妹園との交流は年間計画を立案し、交流を深め社会性を養います。
- ⑨ 一時保育は2歳から就学前まで受け入れる。断続的・短時間就労等  
の多様化に伴う一時的な保育、保護者の疾病等による緊急時保育、  
さらには育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する等の私的理由の  
一時保育を行う。  
(一時保育時間) 午前8時30分～5時30分
- ⑩ 屋上菜園での野菜の栽培活動、収穫した野菜を食育活動に活かし園  
生活の一部になっている。

- (3) 保育の形態
- ・ 0、1、2歳児は、年齢ごとのクラス編成。
  - ・ 3、4、5歳児は、異年齢混合のクラス編成。  
　　< 年齢ごとの活動は保育内容により行う。 >

(4) 健康管理

嘱託医と連携を図り、健康管理、病気の早期発見に努めて感染症等に適切  
に対処し健康な生活をすごせるように努めます。

- ・ 内科検診　全園児　年2回
- ・ 歯科検診　全園児　年1回

(5) 給食

- ① 栄養士が立てる献立を基本としカロリーや栄養のバランスに配慮し  
た食事を提供します。
- ② 生涯の健康にも関係し、順調な発育や発達に欠くことのできない重  
要なものと考え全園児に対して完全給食と手作りおやつを提供しま  
す。
- ③ 食物アレルギー児対応食は保護者との連携を十分に図りながら全職  
員の共通理解のもとに進めます
- ④ 「食中毒予防マニュアル」・「衛生管理マニュアル」を活用し、衛生管  
理を徹底します。

(6) 安全防災

- ① 園舎の保守点検を行い綿密な防災計画のもと不慮の災害に備えます。
- ② 避難訓練計画は年間計画に基づき全職員が交替で立案し、冷静な判  
断力と機敏な行動力を養います。  
町内会と連携した非難訓練を実施し協力体制を強化していきます。

- ③ 戸外活動の際には携帯電話を所持し「地区防災ガイド」・「西区地区防災マップ」を活用し、不慮の災害に備えます。

避難訓練及び消火訓練の年間計画

月	訓練内容	想定		概要
4月	火災 (消火訓練) (毎月)	時刻 場所 避難場所	10:30 給食室 ホール	・新入児はまだ慣れないので恐怖感を与えないようにする ・乳児は背負う
5月	地震 (消火訓練)	時刻 避難場所	10:30 各保育室	・軽い地震とする ・机の下に頭、体を隠し、窓や戸を開けて避難する
6月	水害 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	15:00 発寒川 屋上	・放送をしっかりと聞き放送に従い誘導する ・高いところ、屋上に避難
7月	竜巻 (消火訓練)	時刻 避難場所	11:00 ホール	・放送をしっかりと聞き放送に従い誘導する ・窓、ガラス類から離れて避難する
8月	地震 (消火訓練)	時刻 避難場所	予告なし 園庭	・強い地震とする ・予告なしの為焦らず避難する
9月	火災 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	予告なし 近所の家 小学校	・玄関、非常口より避難する ・予告なしの為焦らず誘導し避難する
10月	火災 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	10:30 給食室 駐車場	・消防署から火災の話聞く (消防車見学他) (職員~通報・消火訓練)
11月	地震 (消火訓練)	時刻 避難場所	予告なし ホール玄関	・軽い地震とする ・予告なしの為焦らず避難する
12月	火災 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	予告なし 職員室 園庭	・冬期の為ホールに避難する ・予告なしの為焦らず誘導し避難する
1月	不審者 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	10:30 玄関 各保育室	・状況を判断し、各保育室の内鍵をして侵入を防ぐ ・放送に従い誘導する
2月	地震 (消火訓練)	時刻 避難場所	予告なし ホール	・軽い地震とする ・放送に従い誘導、避難する
3月	不審者 (消火訓練)	時刻 場所 避難場所	予告なし 予告なし 各保育室	・放送にて侵入場所を把握し侵入を防ぐ ・放送に従い誘導する

(7) 諸会議

- ① 乳児会議・幼児会議で子どもの育ちや職員の関わり等の共通理解を深め、子ども全体に関わる職員の意識を高め諸会議（職員会議、保育会議、リーダー会議、打合わせ）の場で意見交換しながら円滑な運営を図ります。

(8) 職員研修

- ① 法人研修、園内研修、園外研修の充実を図り、必要な知識及び技術の修得に努めます。多様なニーズに対応できるよう保育の質の向上に努めます

(9) 苦情解決

法人の「苦情解決規定」に基づき適正に実施します。

(10) 個人情報保護

法人の「個人情報管理規定」及び「特定個人情報取扱規定」に基づき適正に取り扱います。

(11) 事故対策

保育園の「安全管理マニュアル」やヒヤリハット報告・事故報告を活用し事故防止のために職員間で検証し周知徹底を図ります。事故は子どもの発達特製と密接な関わりを持って発生することを踏まえ、子どもの心身の状態を職員間で共有し安全対策に努めます。

(12) 地域における公益的な取り組みについて

すくすく西サークルに園開放情報を掲載しています。5月から10月まで月2回の設定により地域の親子に園庭を開放しています。子育て支援が行える職員態勢、環境づくりに努めます。

子育て相談は電話予約にて、第1又は第3土曜日実施。

(13) 実習生受け入れ

各大学、短大、専門学校等の実習生を受け入れ、未来の人材育成に努め、学生を支援します。

年間行事予定

月	行 事	月	行 事
4月	新入園児顔合わせ会 園医検診	10月	焼きいも、鮭お楽しみ会 卒園児遠足、防災訓練

			観劇会
5月	子どもの日お楽しみ会 クラス懇談会、JF交通安全 年長児円山登山	11月	生活発表会 交通安全教室
6月	歯科検診、 バス遠足（動物園）	12月	餅つき会 クリスマス会、コンサート
7月	ぞう組 day 縁日 プール指導	1月	新年お楽しみ会 保育士合同研修会
8月	七夕、コンサート 卒園児同窓会	2月	節分、雪中ゲーム大会 クラス懇談会
9月	運動会、敬老お楽しみ会 園医検診、円山探索	3月	ひな祭り、お別れ会 卒園式、入園説明会

- ・ 毎月行事・・・小遠足お弁当の日・避難訓練・身体測定・体育指導があります。
- ・ 誕生会は、一人ひとりの誕生日当日にクラス毎でお祝いします。
- ・ 保育参観は6月から10月の保護者の希望日（平日）に合わせて随時行い、給食試食と個人懇談も併せて行っています。クラス懇談は年2回行っています。
- ・ クッキング・・・管理栄養士の指導のもと調理体験をします。  
5歳児・4歳児年5回～6回
- ・ 造形教室は年6回音楽指導7回、英語教室念10回サッカー教室年10回行います

## 業務効率推進事業の実施

### 平成 29 年度

- ・ ICT化「保育業務支援システムの導入」  
園児台帳の作成、管理機能、指導計画、保育日誌等の作成機能等
- ・ 事故防止等のためのビデオカメラの設置（乳児室、ホール）

### 平成 30 年度

- ・ 午睡チェックセンサーの導入  
乳児突然死症候群（SIDS）対策として保育士が5分おきに行っていた0歳児の午睡児チェックを人と機械を用いた二重策とし、より安全性を高める。

### 平成 31 年度（2019 年度）

- ・ 緊急連絡網の整備  
保護者への連絡手段として電話及びホームページの他、メール連絡システムを導入して利便性を高める。

